

平成18年度(財)日本体育協会公認 上級指導員(水泳) 専門科目養成講習会並びに検定試験実施要項

水泳指導員の養成とその充実を図り、水泳の普及と発展に資するため、(財)日本水泳連盟上級指導員(水泳)規則(平成17年4月1日)に基づき上級指導員(水泳)養成講習会とその専門科目資格検定試験を実施し、合格認定後は上級指導員として、資質・技術の向上と指導員(水泳)、基礎水泳指導員の指導・養成を行う指導者を輩出する。

- 1 主催 (財)日本体育協会, (財)日本水泳連盟
- 2 主管 (財)日本水泳連盟 地域指導者委員会
- 3 期 日 青森会場講習 11月2日(木) 11月3日(金:祭日) 11月4日(土)
11月5日(日:検定日)
神奈川会場講習 11月23日(木:祭日) 11月24日(金) 11月25日(土)
11月26日(日:検定日)
- 4 会 場 青森会場 新青森県総合運動公園研修室・屋内プール
青森市大字宮田字高瀬22-2 電話 017(737)0601(管理事務所)
神奈川会場 平塚市総合公園 平塚総合体育館研修室・屋内プール
平塚市大原1-1 電話 0463(35)2233(管理事務所)
- 5 参加資格 受講を開始する年の4月1日現在満25歳以上で、水泳指導員資格(旧C級含む)取得後2年以上の経験を有する者。
- 6 定 員 青森会場 30人定員
神奈川会場 30人定員
- 7 講習・検定内容 学科, 実技, 実習: 総計26時間(講習は集合20時間: 検定は除く)

(1) 学科	科 目	集合時間	自 習	合 計
	水泳における生理学・心理学	2時間	0	2時間
	水泳指導法の応用	3時間	2時間	5時間
	水泳のトレーニング法	2時間	0	2時間
	水泳競技と審判法	2時間	2時間	4時間
	合 計	9時間	4時間	13時間

註1 家庭学習については、レポートを提出する。

(2) 実技	科 目	集合時間	自 習	合 計
	応用及び実践技術(4泳法, 立泳ぎ, スタート・ターン)	4時間	0	4時間
	模範となる技術	2時間	0	2時間
	対象別指導実習	2時間	2時間	4時間
	救助法・心肺蘇生法	3時間	0	3時間
	合 計	11時間	2時間	13時間

註1 家庭学習については、レポートを提出する。

(3) 検定試験

学科試験 4教科 2時間

学 科 試 験	時 間 数
水泳における生理学・心理学	合計2時間
水泳指導法の応用	
水泳のトレーニング法	
水泳競技と審判法	
他にレポート	

註1 各科目ごとに100点で評価し、全科目60点以上を合格とする。

実技試験 5種目

科 目	主 な 内 容
100m個人メドレー	特に制限タイムは設けず、泳形を重視する。 泳法違反は不合格とする。
各泳法のスタート及びターン	技術の判定を行う。次の場合は不合格とする。 1 競泳競技規則に違反している場合。 2 違反とまではいえないが、競技者として不適とみなされた場合。 (クイックターンは、講習を通して指導ができるようになっていくこと。)
救助法 心肺蘇生法	1 入水(足から飛び込む)は、頭部が完全に水面に出ること。 2 15mの運搬は、事故者が呼吸できるような運搬。 3 接近は、事故者を見失わないこと。 4 プールサイドまでの運搬。 5 心肺蘇生法
立ち泳ぎ	検定は3分間行い、次の場合は不合格とする。 1 耳たぶが水没したばあい。 2 手を使用した場合。 3 著しく安定を欠いた場合、移動した場合。
模範となる技術	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、飛び込み、水球、シンクロ、日本泳法から2種目を自己申告で選択して、25m泳ぐ。

註1 各科目ごとに100点で評価し、全科目60点以上を合格とする。

註2 身体に障害を持った受験者に対しては、その障害が本人の不利にならないように配慮する。

面接

受験者ごとに2名以上の検定委員が規定の事項により面接を行う。

8 講師及び検定員

(財)日本水泳連盟委員及び委嘱された講師、並びに(財)日本水泳連盟検定員及び委嘱された検定員

9 受講料・検定料

20,000円(受講料,検定料,安全水泳教本代含む)

* 申込抽選後に受講が確定してからの納入となります。

10 申し込み方法

受講・受験の申し込み

申込用紙に必要事項を記入して、下記申込先に送付して下さい。

締め切り 7月28日(金)厳守

* 申込用紙 平成17年度担当者の手引き「様式4:上級指導員検定試験申込書」
(右記利用) (財)日本水泳連盟地域指導者ホームページ「上級指導員検定試験申込書」
(財)日本水泳連盟 月刊水泳「上級指導員検定試験申込書」

定員オーバーの場合は、抽選と致します。

受講確定者には必要書類を送付いたします。抽選漏れの方には連絡を致します。

11 申込先(郵送で受け付ける)

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1-1

(財)日本水泳連盟 地域指導者委員会宛

* 封筒に「受講申込書在中」と書く。

12 電話での問い合わせ

(財)日本水泳連盟 地域指導者委員会

総務係 加藤 電話 03-3481-2306

火・金曜日 午後1時~午後5時

水泳上級指導員講習会受講仮申込書

(水泳上級指導員専門科目)

現住所	〒	電話	()
氏名(ふりがな)	()	男女	年齢 歳

指導員登録番号(左から詰めて書いて下さい)									
取得年月	年 月		有効期限	年 月					
初期取得都道府県			現登録都道府県						

講習会受講希望会場 印を付けて下さい	青森会場	11月2日(木) ~ 11月5日(日)
	神奈川会場	11月23日(木) ~ 11月26日(日)

* 連絡(何かあれば書いてください。)

* 申込先(郵送で受け付ける)

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1-1

(財)日本水泳連盟 地域指導者委員会宛

封筒に「受講申込書在中」と書く。

* 締め切り: 7月28日(金) 厳守

* 申込が多数の場合は、抽選にて受講者を決定する。

* 受講確定者には、後日必要書類を送付する。

* 申込書の個人情報については、本関係以外には使用致しません。